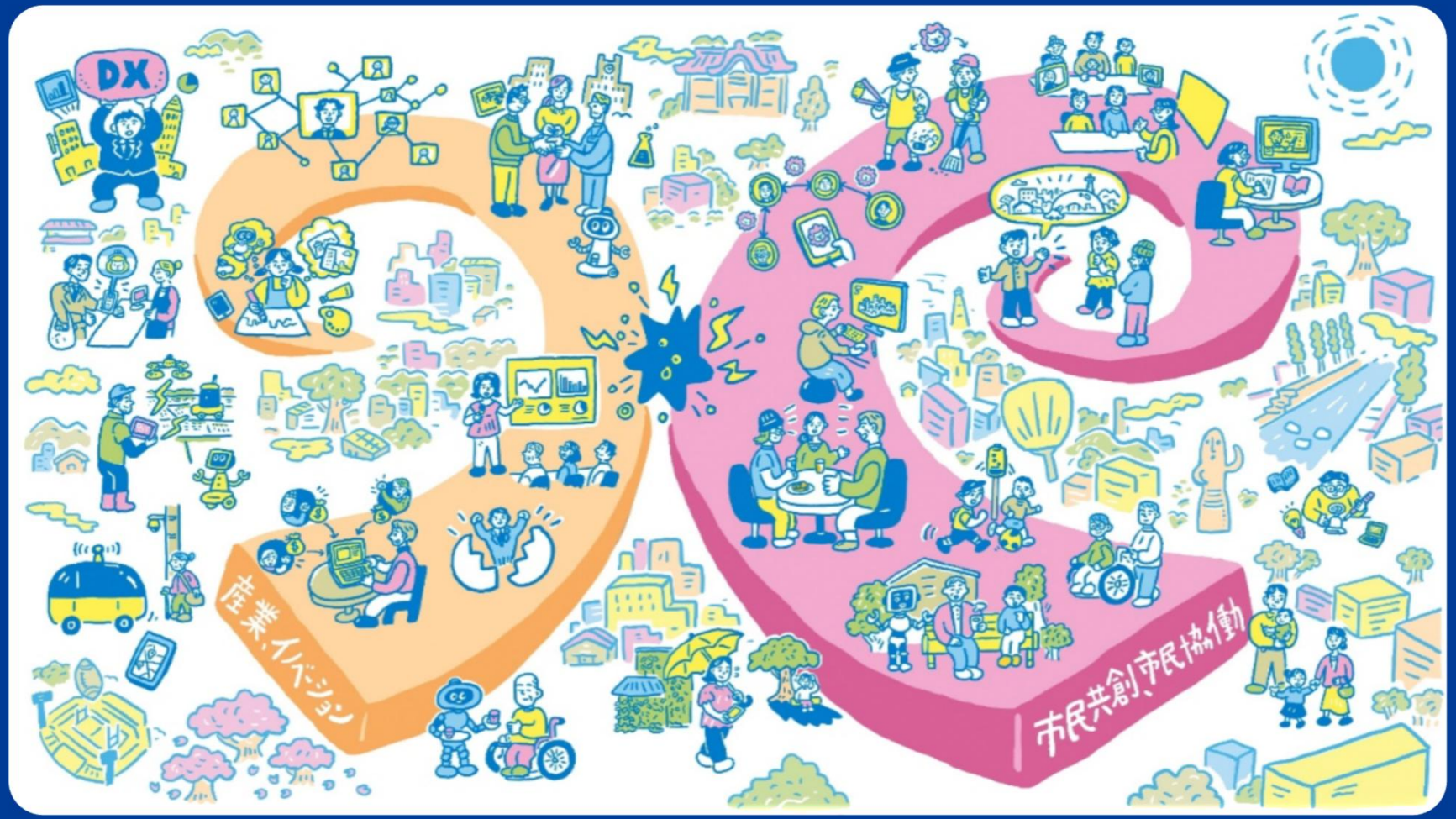
「熊谷コミュニティラボ」コンセプトビジュアル紹介

「熊谷コミュニティラボ」（Slack）への参加はコチラから▶



▲コミュニティラボコンセプトビジュアル（令和6年8月コミュニティラボキックオフイベントで発表）

◇ どんな想いが込められている？

熊谷コミュニティラボのコンセプトビジュアルは、市民・企業・行政・学校など、多様な人々がつながり、対話や交流を通じて未来の熊谷を共につくる姿を表現しています。

人々が集う様子は、さまざまなアイデアや知識が交わり、新しい価値が生まれる「共創の場」を象徴しています。

周囲に描かれた人々のイラストは、子どもから大人まで幅広い世代や立場の人が参加し、それぞれの経験や想いを持ち寄る様子を表しています。

デジタル機器や情報を示す表現は、テクノロジーを活用して人や地域をつなげる未来を示しています。

産業の発展と市民の暮らしを結び付けながら、誰もが主体となって熊谷の未来づくりに参加できることを伝えるビジュアルです。